

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：横須賀市立うわまち病院

病院施設番号：030277

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 （部門）	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科					泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数	3020	176 (10,618)	2083		1084	172 (105)	()		0				409	12	357	-
年間新外来患者数	5051	1611	2981		3806	379			32				414	311	790	-
1日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	170.9 (293)	9.7 (365)	96.4 (293)	()	40.7 (293)	18.4 (293)	()	()	2.2 (293)	()	()	()	37.5 (293)	37.0 (293)	18.5 (293)	
平均在院日数	12.2	12.7	15.7		6.3	7.5			0				5.4	1.8	6.1	
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医） 数）	29 (15)	6 (3)	26 (9)	2 (1)	15 (3)	6 (3)	()	()	1 (1)	()	()	()	2 (1)	2 (1)	3 (1)	()

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：横須賀市立うわまち病院

病院施設番号：030277

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 （部門）	小児科	産婦人科	又は		精神科			その他の研修を行う診療科				合 計
							産科	婦人科				病理診断科	皮膚科	リハビリテーション科	放射線科	
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数		（ ）				（ ）	（ ）		0		0	0	59	0	0	7372
年間新外来患者数											0	428	13	101	567	15,197
1日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	0 （ 0 ）	27.1 (293)	0.2 (293)	24.0 (293)	14.9 (293)	
平均在院日数											0	0	101.3	0	0.0	
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医） 数）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	2 （ 0 ）	2 (1)	1 (0)	4 (1)	4 (1)	99 (46)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)								臨床研修病院の名称：横須賀市立うわまち病院						
								病院施設番号：030277						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
横須賀市立うわまち病院	内科	6	4	6	4	5	5	5	3	4	3	3	2	2
横須賀市立うわまち病院	救急部門	2	2	2	2	2	1	2	3	2	1	2	2	2
横須賀市立うわまち病院	外科	1	2	1	1	2	2	1	1	2	3	2		
横須賀市立うわまち病院	小児科	2	2		2	2	1	1	1		1	1	1	1
横須賀市立うわまち病院	産婦人科	1				1	1	1				1	1	1
横須賀市立市民病院	小児科			1	1		1	1						
横須賀市立市民病院	産婦人科				1		1	1				1		
横須賀市立市民病院	内科								1					
伊東市民病院	小児科									1	1			
伊東市民病院	産婦人科									1	1			
三重県立志摩病院	小児科												1	
三重県立志摩病院	内科											1	1	

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)								臨床研修病院の名称：横須賀市立うわまち病院						
								病院施設番号：030277						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
横須賀市立うわまち病院	内科	6	4	6	4	5	5	5	3	4	3	3	2	2
横須賀市立うわまち病院	救急部門	2	2	2	2	2	1	2	3	2	1	2	2	2
横須賀市立うわまち病院	外科	1	2	1	1	2	2	1	1	2	3	2		
横須賀市立うわまち病院	小児科	2	2		2	2	1	1	1		1	1	1	1
横須賀市立うわまち病院	産婦人科	1				1	1	1				1	1	1
横須賀市立市民病院	小児科			1	1		1	1						
横須賀市立市民病院	産婦人科				1		1	1				1		
横須賀市立市民病院	内科								1					
伊東市民病院	小児科									1	1			
伊東市民病院	産婦人科									1	1			
三重県立志摩病院	小児科												1	
三重県立志摩病院	内科											1	1	

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和7年度分)								臨床研修病院の名称：横須賀市立うわまち病院						
								病院施設番号：030277						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
横須賀市立うわまち病院	内科	6	4	6	4	5	5	5	3	4	3	3	2	2
横須賀市立うわまち病院	救急部門	2	2	2	2	2	1	2	3	2	1	2	2	2
横須賀市立うわまち病院	外科	1	2	1	1	2	2	1	1	2	3	2		
横須賀市立うわまち病院	小児科	2	2		2	2	1	1	1		1	1	1	1
横須賀市立うわまち病院	産婦人科	1				1	1	1				1	1	1
横須賀市立市民病院	小児科			1	1		1	1						
横須賀市立市民病院	産婦人科				1		1	1				1		
横須賀市立市民病院	内科								1					
伊東市民病院	小児科									1	1			
伊東市民病院	産婦人科									1	1			
三重県立志摩病院	小児科												1	
三重県立志摩病院	内科											1	1	

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称： 横須賀市立市民病院

病院施設番号：030279

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 （部門）	小児科	産婦人科	又は		精神科	そ の 他 の 研 修 を 行 う 診 療 科						合 計	
							産 科	婦人科		整形外科	脳神経外科	泌尿器科	眼科	放射線科	病理診断科		健康管理科
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数	2864	(7264)	435	-	0	- (-)	69 (8)	0	0	692	229	538	108	0	0	4935	
年間新外来患者数	5000	-	865	-	108	-	0	157	88	1633	686	416	224	1803	0	10980	
1日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	195. 6 (293)	19. 9 (365)	42. 4 (293)	- (293)	0. 9 (293)	- (-)	0. 4 (293)	4. 6 (293)	12. 2 (293)	73. 7 (293)	8. 1 (293)	26. 0 (293)	20. 4 (293)	11. 6 (293)	- (293)		
平均在院日数	12. 2	-	13. 6	-	-	-	1. 6	-	-	25. 7	18. 7	7. 4	2. 1	-	-		
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医） 数）	26 (10)	1 (1)	6 (3)	2 (2)	0 (0)	- (-)	1 (0)	1 (0)	1 (1)	7 (2)	2 (1)	3 (1)	1 (1)	1 (1)	2 (2)	54 (25)	

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(R5 年度分)								臨床研修病院の名称 : 横須賀市立市民病院						
								病院施設番号 : 030279						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
横須賀市立市民病院	内科	5	5	3	4	3	2	2	2		2	2	3	3
	内科合計	5	5	3	4	3	2	2	2		2	2	3	3
横須賀市立市民病院	救急部門	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	救急部門合計	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
横須賀市立市民病院	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	外科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
横須賀市立市民病院	麻酔科			1	1	1		1	1	1			1	
県立志摩病院	麻酔科													
	麻酔科合計			1	1	1		1	1	1			1	

※ R3 年度分（実績）、R4 年度分（予定）を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(R6 年度分)								臨床研修病院の名称 : 横須賀市立市民病院						
								病院施設番号 : 030279						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
横須賀市立市民病院	内科	5	5	3	3	3	3	2	2		2	2	3	3
	内科合計	5	5	3	3	3	3	2	2		2	2	3	3
横須賀市立市民病院	救急部門	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	救急部門合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
横須賀市立市民病院	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	外科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
横須賀市立市民病院	麻酔科			1		1		1	1	1			1	
	麻酔科合計			1		1		1	1	1			1	

※ R3 年度分（実績）、R4 年度分（予定）を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(R7 年度分)								臨床研修病院の名称 : 横須賀市立市民病院						
								病院施設番号 : 030279						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
横須賀市立市民病院	内科	5	5	3	3	3	3	2	2		2	2	3	3
	内科合計	5	5	3	3	3	3	2	2		2	2	3	3
横須賀市立市民病院	救急部門	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	救急部門合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
横須賀市立市民病院	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	外科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
横須賀市立市民病院	麻酔科			1		1		1	1	1			1	
	麻酔科合計			1		1		1	1	1			1	

※ R3 年度分（実績）、R4 年度分（予定）を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：静岡医療センター

病院施設番号：030371

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 (部門)	小 児 科	産 婦 人 科	精 神 科	その他の研修を行う診療科											合 計
								放 射 線 科	循 環 器 内 科	消 化 器 内 科	脳 神 経 内 科	脳 神 経 外 科	心 臓 血 管 外 科	整 形 外 科	泌 尿 器 科	皮 膚 科	眼 科	病 理 検 査	
年間入院患者実数 ()内は救急件数又は分娩件数	678	(6,494)	1,211					38	1369	570	189	161	296	823	349	50	72		5,806 (6,494)
年間新外来患者数	2,242		710	1	37	182		2,269	972	658	187	308	173	868	376	777	337		10,097
1日平均外来患者数 ()内は年間外来診療日数	74.0 (243)		49.8 (243)	4.8	1.8	6.2		24.5 (243)	67.8 (243)	30.4 (243)	17.8 (243)	14.6 (243)	13.0 (243)	32.6 (243)	25.9 (243)	41.4 (243)	21.9 (243)		
平均在院日数	14.9		13.3					18.5	12.4	11.1	87.2	27.2	15.6	21.1	5.5	16.3	3.5		
常勤医師数 (うち臨床研修指導医数)	3 (1)	4 (1)	10 (3)	5 (2)	()	()	()	3 (1)	11 (1)	2 (2)	4 (1)	2 (1)	4 (2)	4 (2)	2 (2)	3 (1)	3 (1)	1 (0)	61 (21)

※ 「年間入院患者実数」とは、提出年度の前々年度の繰越患者数に提出年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、提出年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、10. の救急医療の実績の前年度の件数及び 14. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)								臨床研修病院の名称：静岡医療センター						
								病院施設番号：030371						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
静岡医療センター	内科	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3
	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1
	救急部門	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	2	2
	麻酔科		1	1	1			1		2		1		1
聖マリアンナ医科大学病院	内科													
	外科													
	救急部門													
	麻酔科													
浜松医科大学病院	内科													
	外科													
	救急部門													
	麻酔科													
慶應義塾大学病院	内科								1	1	1	1	1	1
	外科						1							
	救急部門				1	1								
	麻酔科	1												
伊東市民病院	麻酔科			1										
沼津市立病院	脳神経内科										1			

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)								臨床研修病院の名称：静岡医療センター						
								病院施設番号：030371						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
静岡医療センター	内科	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3
	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1
	救急部門	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	2	2
	麻酔科		1	1	1			1		2		1		1
聖マリアンナ医科大学病院	内科													
	外科													
	救急部門													
	麻酔科													
浜松医科大学病院	内科													
	外科													
	救急部門													
	麻酔科													
慶應義塾大学病院	内科								1	1	1	1	1	1
	外科						1							
	救急部門				1	1								
	麻酔科	1												
伊東市民病院	麻酔科			1										
沼津市立病院	脳神経内科										1			

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和7年度分)								臨床研修病院の名称：静岡医療センター						
								病院施設番号：030371						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
静岡医療センター	内科	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3
	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1
	救急部門	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	2	2
	麻酔科		1	1	1			1		2		1		1
聖マリアンナ医科大学病院	内科													
	外科													
	救急部門													
	麻酔科													
浜松医科大学病院	内科													
	外科													
	救急部門													
	麻酔科													
慶應義塾大学病院	内科								1	1	1	1	1	1
	外科						1							
	救急部門				1	1								
	麻酔科	1												
伊東市民病院	麻酔科			1										
沼津市立病院	脳神経内科										1			

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：公益財団法人復康会沼津中央病院

病院施設番号： 030377

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 （部門）	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科								
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数		(368)				(0)	()		895							895
年間新外来患者数									726							726
1日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	()	()	()	()	()	()	()	()	81.5 (294)	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数									135.4							
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医） 数）	()	()	()	()	()	()	()	()	16 (8)	()	()	()	()	()	()	16 (8)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(5 年度分)								臨床研修病院の名称：公益財団法人復康会沼津中央病院						
								病院施設番号：030377						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
伊東市民病院	精神科					1		1	1	1	1	1		
沼津市立病院	〃			1					1	1				
静岡医療センター	〃		1	1	1	1	1	1			1			
国際医療福祉大学熱海病院	〃		1		1	1	1		1	1				
順天堂大学医学部附属静岡病院	〃							1			1			

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(6 年度分)								臨床研修病院の名称：公益財団法人復康会沼津中央病院						
								病院施設番号：030377						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
伊東市民病院	精神科					1			1	1				
沼津市立病院	〃			1					1	1				
静岡医療センター	〃		1	1	1	1	1	1			1			
国際医療福祉大学熱海病院	〃		1		1	1	1		1	1				
順天堂大学医学部附属静岡病院	〃							1			1			

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(7 年度分)								臨床研修病院の名称：公益財団法人復康会沼津中央病院						
								病院施設番号：030377						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
伊東市民病院	精神科					1			1	1				
沼津市立病院	〃			1					1	1				
静岡医療センター	〃		1	1	1	1	1	1			1			
国際医療福祉大学熱海病院	〃		1		1	1	1		1	1				
順天堂大学医学部附属静岡病院	〃							1			1			

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

										臨床研修病院の名称: 三重県立志摩病院						
										病院施設番号: 030911						
区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 (部 門)	小 児 科	産 婦 人 科	又 は		精 神 科	病院で定めた必 修科目の診療科			その他の研修を 行う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科								
年間入院患者実数 ()内は救急件数又は分娩件数	1,386		441		0	0			127							1,954 (3,612)
年間新外来患者数	2,619		1,286		312	459			910							5,586
1日平均外来患者数 ()内は年間外来診療日数	60.0 (243)		26.8 (243)		3.2 (243)	9.6 (243)			40.2 (243)							
平均在院日数	12.5		16.0		0.0	0.0			405.7							
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	8 (3)		5 (3)		1 (0)	1 (0)			2 (2)							17 (8)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型臨床研修病院指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称: 三重県立志摩病院

病院施設番号: 030911

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

区 分	その他の研修を行う診療科															合 計
	整形外科	泌尿器科	眼科	放射線科	脳神経外科	耳鼻咽喉科	皮膚科	脳神経内科	漢方内科・漢方皮膚科							
年間入院患者実数 ()内は救急件数又は分娩件数	488	66	37	0	0	0	0	0	0							2,545 (3,612)
年間新外来患者数	2,326	1,430	1,227	1,101	361	354	736	205	630							13,956
1日平均外来患者数 ()内は年間外来診療日数	57.1 (243)	21.4 (243)	12.7 (243)	4.8 (243)	3.4 (243)	2.9 (243)	8.3 (243)	2.5 (243)	5.7 (243)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
平均在院日数	25.2	2.6	6.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	3 (2)	1 (0)	1 (1)	1 (1)					1 (1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	24 (13)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型臨床研修病院指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)							臨床研修病院の名称: 三重県立志摩病院							
							病院施設番号: 030911							
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
三重県立志摩病院	整形外科				1				1	1	1			
	整形外科計				1	1	1		1	1	1			
三重県立志摩病院	外科	1									1	1		
	外科計	1									1	1		
三重県立志摩病院	精神科									1	1			
MMC 関連病院	精神科												1	
東京北医療センター	精神科											1		
	精神科計									1	1	1	1	
三重県立志摩病院	救急科				1									
	救急科計				1									
三重県立志摩病院	内科	4	4	3	1				1	1	1	1	2	3
MMC 関連病院	内科									1	1	1		
東京北医療センター	内科	1	1	1										
	内科計	5	5	4	1				1	2	2	2	2	3

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)							臨床研修病院の名称: 三重県立志摩病院							
							病院施設番号: 030911							
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
三重県立志摩病院	整形外科				1				1	1	1			
	整形外科計				1	1	1		1	1	1			
三重県立志摩病院	外科	1									1	1		
	外科計	1									1	1		
三重県立志摩病院	精神科									1	1			
MMC 関連病院	精神科												1	
東京北医療センター	精神科											1		
	精神科計									1	1	1	1	
三重県立志摩病院	救急科				1									
	救急科計				1									
三重県立志摩病院	内科	4	4	3	1				1	1	1	1	2	3
MMC 関連病院	内科									1	1	1		
東京北医療センター	内科	1	1	1										
	内科計	5	5	4	1				1	2	2	2	2	3

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和7年度分)							臨床研修病院の名称: 三重県立志摩病院							
							病院施設番号: 030911							
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
三重県立志摩病院	整形外科				1				1	1	1			
	整形外科計				1	1	1		1	1	1			
三重県立志摩病院	外科	1									1	1		
	外科計	1									1	1		
三重県立志摩病院	精神科									1	1			
MMC 関連病院	精神科												1	
東京北医療センター	精神科											1		
	精神科計									1	1	1	1	
三重県立志摩病院	救急科				1									
	救急科計				1									
三重県立志摩病院	内科	4	4	3	1				1	1	1	1	2	3
MMC 関連病院	内科									1	1	1		
東京北医療センター	内科	1	1	1										
	内科計	5	5	4	1				1	2	2	2	2	3

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：石岡第一病院

病院施設番号：031316

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 （部 門）	小 児 科	産 婦 人 科			精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							又は						整 形 外 科			
							産 科	婦 人 科								
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数	765	(1856)	1		33	(0)	()									799
年間新外来患者数	10, 196		414		11, 345											21, 955
1 日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	180. 3 (294)	()	7. 0 (294)	()	96. 4 (294)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数	21. 6		2. 1		4. 3											
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医） 数）	5 (2)	()	0 (0)	()	5 (1)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	10 (3)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)									臨床研修病院の名称：公益社団法人地域医療振興協会石岡第一病院					
									病院施設番号：031316					
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
東京ベイ・浦安市川医療センター	内科													
東京北医療センター	内科													
横須賀市立うわまち病院	内科													
	内科													
	内科合計													
水戸協同病院	小児科													
筑波大学付属病院	小児科			1										
	小児科													
	小児科													
	小児科合計													
土浦協同病院	地域医療	12												
県立中央病院	地域医療		1											
筑波大学付属病院	地域医療		2											
	地域医療合計	12	4	3										

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)								臨床研修病院の名称：公益社団法人地域医療振興協会石岡第一病院						
								病院施設番号：031316						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
東京ベイ・浦安市川医療センター	内科													
東京北医療センター	内科													
横須賀市立うわまち病院	内科													
	内科													
	内科合計													
水戸協同病院	小児科													
筑波大学付属病院	小児科			1										
	小児科													
	小児科													
	小児科合計													
土浦協同病院	地域医療	12												
県立中央病院	地域医療		1											
筑波大学付属病院	地域医療		2											
	地域医療合計	12	4	3										

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和7年度分)									臨床研修病院の名称：公益社団法人地域医療振興協会石岡第一病院					
									病院施設番号：031316					
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
東京ベイ・浦安市川医療センター	内科													
東京北医療センター	内科													
横須賀市立うわまち病院	内科													
	内科													
	内科合計													
水戸協同病院	小児科													
筑波大学付属病院	小児科			1										
	小児科													
	小児科													
	小児科合計													
土浦協同病院	地域医療	12												
県立中央病院	地域医療		1											
筑波大学付属病院	地域医療		2											
	地域医療合計	12	4	3										

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

									臨床研修病院の名称：日光市民病院								
									病院施設番号：０３１３３１								
区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 （部 門）	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行う診 療科				合 計
							産 科	婦 人 科					泌 尿 器 科	整 形 外 科	耳 鼻 科	眼 科	
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数	645	(1383)	0		(0)		()						0	118	0	0	763
年間新外来患者数	4289		76		700								11	874	325	145	6420
１日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	81.6 (293)	()	2.5 (135)	()	7.3 (242)		()	()	()	()	()	()	26.1 (26)	26.6 (245)	9.3 (145)	10.9 (143)	
平均在院日数	39.8		—		—								—	55.8	—	—	
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医）数）	3 (1)	()	0 (0)	()	0 (0)	()	()	()	()	()	()	()	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (1)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型臨床研修病院指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和 5 年度分)								臨床研修病院の名称：日光市民病院						
								病院施設番号：031331						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
横須賀市立うわまち病院	地域医療													
伊東市民病院	地域医療													
東京北医療センター	地域医療													
練馬光が丘病院	地域医療													
東京ベイ・浦安市川医療センター	地域医療	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
三重県立志摩病院	地域医療													
横須賀市立市民病院	地域医療													
自治医科大学附属病院	地域医療													
	地域医療合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和 6 年度分)								臨床研修病院の名称：日光市民病院						
								病院施設番号：031331						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
横須賀市立うわまち病院	地域医療													
伊東市民病院	地域医療													
東京北医療センター	地域医療													
練馬光が丘病院	地域医療													
東京ベイ・浦安市川医療センター	地域医療	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
三重県立志摩病院	地域医療													
横須賀市立市民病院	地域医療													
自治医科大学附属病院	地域医療													
	地域医療合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和 7 年度分)								臨床研修病院の名称：日光市民病院						
								病院施設番号：031331						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
横須賀市立うわまち病院	地域医療													
伊東市民病院	地域医療													
東京北医療センター	地域医療													
練馬光が丘病院	地域医療													
東京ベイ・浦安市川医療センター	地域医療	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
三重県立志摩病院	地域医療													
横須賀市立市民病院	地域医療													
自治医科大学附属病院	地域医療													
	地域医療合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

１２．診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修協力施設の名称：	西吾妻福祉病院
病院施設番号：	０３１３７７

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 （部 門）	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科					整 形 外 科	泌 尿 器 科		
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数	781	(7649)	158		0	0 (0)							0	0		939
年間新外来患者数	4273		442		616	210							188	9		5,738
1日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	63.9 (293)		26.4 (242)		19.2 (48)	24.6 (47)							80.2 (48)	22.5 (24)		
平均在院日数	18.1		20.7		0	0							0	0		
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医） 数）	4 (2)		2 (2)		0 (0)	0 (0)							0 (0)	0		6 (4)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「１日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、１１．の救急医療の実績の前年度の件数及び１５．の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型臨床研修病院指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

13. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和 5 年度分)								臨床研修協力施設の名称： 西吾妻福祉病院						
								病院施設番号： 031377						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
群馬大学医学部附属病院	地域医療					1		1						
前橋赤十字病院	地域医療	1		1			1		1	1				1
済生会前橋病院	地域医療				1						1			
高崎総合医療センター	地域医療		1										1	
渋川医療センター	地域医療	1				1								
館林厚生病院	地域医療										1			
老年病研究所附属病院	地域医療											1		
自治医科大学附属病院	地域医療		1	1		1	1		1	1			1	1
東京ベイ・浦安市川医療センター	地域医療			1	1		1	1				1	1	
東京北医療センター	地域医療													
	合 計	2	2	3	2	3	3	2	2	2	2	2	3	2

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

13. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和 6 年度分)								臨床研修協力施設の名称： 西吾妻福祉病院						
								病院施設番号： 031377						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
群馬大学医学部附属病院	地域医療					1		1						
前橋赤十字病院	地域医療	1		1			1		1	1				1
済生会前橋病院	地域医療				1						1			
高崎総合医療センター	地域医療		1										1	
渋川医療センター	地域医療	1				1								
館林厚生病院	地域医療										1			
老年病研究所附属病院	地域医療											1		
自治医科大学附属病院	地域医療		1	1		1	1		1	1			1	1
東京ベイ・浦安市川医療センター	地域医療			1	1		1	1				1	1	
東京北医療センター	地域医療													
	合 計	2	2	3	2	3	3	2	2	2	2	2	3	2

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

13. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和 7 年度分)								臨床研修協力施設の名称： 西吾妻福祉病院						
								病院施設番号： 031377						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
群馬大学医学部附属病院	地域医療					1		1						
前橋赤十字病院	地域医療	1		1			1		1	1				1
済生会前橋病院	地域医療				1						1			
高崎総合医療センター	地域医療		1										1	
渋川医療センター	地域医療	1				1								
館林厚生病院	地域医療										1			
老年病研究所附属病院	地域医療											1		
自治医科大学附属病院	地域医療		1	1		1	1		1	1			1	1
東京ベイ・浦安市川医療センター	地域医療			1	1		1	1				1	1	
東京北医療センター	地域医療													
	合 計	2	2	3	2	3	3	2	2	2	2	2	3	2

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

１２．診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：	町立湯沢病院
病院施設番号：	０３１５４７

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 （部 門）	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科					整 形 外 科	眼 科		
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数	508	(2082)	0		0	(0)							0	46		554
年間新外来患者数	5.760		0		62								994	272		7.088
1日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	129.6 （ 293 ）	5.7 （ 365 ）	0 （ 0 ）	 （ ）	2.6 (108)	 （ ）	 （ ）	 （ ）	 （ ）	 （ ）	 （ ）	 （ ）	28.3 (108)	13.0 (105)	 （ ）	
平均在院日数	22.2				0								0	3.0		
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医） 数）	7 （ 3 ）	 （ ）	 （ ）	 （ ）	0 (0)	 （ ）	 （ ）	 （ ）	 （ ）	 （ ）	 （ ）	 （ ）	0 (0)	0 (0)	 （ ）	7 (3)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、１１．の救急医療の実績の前年度の件数及び１５．の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

13. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)								臨床研修病院の名称：町立湯沢病院						
								病院施設番号：031547						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
横須賀市立うわまち病院	地域医療	1	1				1							
伊東市民病院	地域医療		1		1							1		
東京北医療センター	地域医療				1	1		1	1	1	1	1	1	
市立大村市民病院	地域医療													
市立奈良病院	地域医療			1										
横須賀市立市民病院	地域医療			1										
三重県立志摩病院	地域医療													
東京ベイ・浦安市川医療センター	地域医療					1	1	1	1					
練馬光が丘病院	地域医療											1		
自治医科大学付属病院	地域医療		1		1									
伊東市民病院	地域医療		1		1							1		
東京慈恵会医科大学付属病院	地域医療													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

13. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)								臨床研修病院の名称：町立湯沢病院						
								病院施設番号：031547						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
横須賀市立うわまち病院	地域医療	1	1				1							
伊東市民病院	地域医療													
東京北医療センター	地域医療				1	1		1	1	1	1	1	1	
市立大村市民病院	地域医療													
市立奈良病院	地域医療			1										
横須賀市立市民病院	地域医療			1										
三重県立志摩病院	地域医療													
東京ベイ・浦安市川医療センター	地域医療					1	1	1	1					
練馬光が丘病院	地域医療											1		
自治医科大学付属病院	地域医療		1		1									
伊東市民病院	地域医療											1		
東京慈恵会医科大学付属病院	地域医療													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

13. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和7年度分)								臨床研修病院の名称：町立湯沢病院						
								病院施設番号：031547						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
横須賀市立うわまち病院	地域医療	1	1				1							
伊東市民病院	地域医療													
東京北医療センター	地域医療				1	1		1	1	1	1	1	1	
市立大村市民病院	地域医療													
市立奈良病院	地域医療			1										
横須賀市立市民病院	地域医療			1										
三重県立志摩病院	地域医療													
東京ベイ・浦安市川医療センター	地域医療					1	1	1	1					
練馬光が丘病院	地域医療											1		
自治医科大学付属病院	地域医療		1		1									
伊東市民病院	地域医療											1		
東京慈恵会医科大学付属病院	地域医療													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：上野原市立病院								
病院施設番号：０３１６０５								
精神科	病院で定めた必須科目の診療科		その他の研修を行う診療科				合計	
	脳神経外科		整形外科	眼科	耳鼻咽喉科	皮膚科		
	283		339	83			2,145	
	580		1,460	542	734	1,694	12,459	
()	15.1 (293)	()	37.7 (293)	12.8 (293)	10.3 (293)	24.3 (293)		
	21.2		20.5	1.0				
(0)	1 (1)	(0)	1 (1)	0 (0)	(0)	(0)	9 (4)	

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度)								臨床研修病院の名称：上野原市立病院						
								病院施設番号：031605						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
山梨赤十字病院	内科													
山梨赤十字病院	地域医療													
山梨県立中央病院	地域医療	5												
山梨大学医学部附属病院	地域医療	1												
東京北医療センター	地域医療													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度)								臨床研修病院の名称：上野原市立病院						
								病院施設番号：031605						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
山梨赤十字病院	内科													
山梨赤十字病院	地域医療													
山梨県立中央病院	地域医療	5												
山梨大学医学部附属病院	地域医療	1												
東京北医療センター	地域医療													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和7年度)								臨床研修病院の名称：上野原市立病院						
								病院施設番号：031605						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
山梨赤十字病院	内科													
山梨赤十字病院	地域医療													
山梨県立中央病院	地域医療	5												
山梨大学医学部附属病院	地域医療	1												
東京北医療センター	地域医療													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：N T T 東日本伊豆病院

病院施設番号：0 3 1 6 4 5

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 （部門）	小児科	産婦人科			精神科	病院で定めた必修科目の診療科			その他の研修を行う診療科			合 計
							又は									
							産科	婦人科								
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数	467	（ ）				(0)	（ ）		151				487			
年間新外来患者数	1179								149							
1 日平均外来患者数 （ ） 内は年間外来診療日数	72.8 (247)	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	47.6 (243)	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	
平均在院日数	18.3								69.5							
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医）数）	（ 2 ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ 1 ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ 3 ）

※ 「年間入院患者実数」とは、提出年度の前々年度の繰越患者数に提出年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、提出年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1 日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、10. の救急医療の実績の前年度の件数及び 14. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

(2023 年度分)								臨床研修病院の名称：N T T 東日本伊豆病院						
								病院施設番号：0 3 1 6 4 5						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
NTT 東日本関東病院	地域医療	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
沼津市立病院	地域医療					1				1		1	1	
伊東市民病院	精神科													
順天堂大学静岡病院	地域医療													

(2024 年度分)								臨床研修病院の名称：N T T 東日本伊豆病院						
								病院施設番号：0 3 1 6 4 5						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
NTT 東日本関東病院	地域医療	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
沼津市立病院	地域医療													
伊東市民病院	精神科													
順天堂大学静岡病院	地域医療													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が

基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること)、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数(研修期間4週について1人とする)を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

(2025 年度分)								臨床研修病院の名称：N T T 東日本伊豆病院						
								病院施設番号：0 3 1 6 4 5						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
NTT 東日本関東病院	地域医療	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
沼津市立病院	地域医療													
伊東市民病院	精神科													
順天堂大学静岡病院	地域医療													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し(自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること)、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数(研修期間4週について1人とする)を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：市立大村市民病院

病院施設番号：032347

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 （部門）	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修 科目の診療科				その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科		循環器内科	整形外科	外科 心臓血管	放射線科	外科 歯科口腔	耳鼻咽喉科		
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数	1239	0 (9755)	382	0	0	(0)	()	98	0	401	475	209	0	239	52		
年間新外来患者数	3250	668	486	270	117			366	0	376	631	241	882	1692	218		
1日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	88.0 (244)	2.5 (365)	14.9 (244)	8.8 (50)	6.0 (244)	()	()	10.2 (244)	2.9 (52)	37.2 (244)	61.8 (194)	32.0 (99)	3.7 (244)	24.0 (244)	12.1 (244)		
平均在院日数	21.9	0	15.4	0	0			4.9	0	13.3	40.2	26.4	0	4.1	7.1		
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医） 数）	2 (0)	5 (3)	5 (3)	1 (1)	1 (1)	()	()	1 (1)	0 (0)	5 (2)	2 (0)	4 (1)	1 (0)	2 (0)	1 (0)		

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：市立大村市民病院

病院施設番号：032347

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 （部門）	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科					眼 科	皮膚科	泌尿器科	
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数													0	32	138	3265
年間新外来患者数													28	313	373	9911
1日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数													9.0 (99)	11.2 (244)	29.5 (195)	
平均在院日数													0	22.0	7.9	
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医） 数）													0 (0)	1 (0)	1 (1)	32 (13)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)								臨床研修病院の名称：市立大村市民病院						
								病院施設番号：032347						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
長崎大学病院	内科													
長崎大学病院	外科													
伊東市民病院	地域医療													
東京北医療センター	地域医療													
市立奈良病院	地域医療													
横須賀市立市民病院	地域医療													
東京ベイ・浦安市川医療センター	地域医療													
三重県立志摩病院	地域医療													
練馬光が丘病院	地域医療													
横須賀市立うわまち病院	地域医療													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)								臨床研修病院の名称：市立大村市民病院						
								病院施設番号：032347						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
長崎大学病院	内科													
長崎大学病院	外科													
伊東市民病院	地域医療													
東京北医療センター	地域医療													
市立奈良病院	地域医療													
横須賀市立市民病院	地域医療													
東京ベイ・浦安市川医療センター	地域医療													
三重県立志摩病院	地域医療													
練馬光が丘病院	地域医療													
横須賀市立うわまち病院	地域医療													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和7度分)								臨床研修病院の名称：市立大村市民病院						
								病院施設番号：032347						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
長崎大学病院	内科													
長崎大学病院	外科													
伊東市民病院	地域医療													
東京北医療センター	地域医療													
市立奈良病院	地域医療													
横須賀市立市民病院	地域医療													
東京ベイ・浦安市川医療センター	地域医療													
三重県立志摩病院	地域医療													
練馬光が丘病院	地域医療													
横須賀市立うわまち病院	地域医療													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称： 公立丹南病院

病院施設番号： 032378

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 （部門）	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科					眼科	泌尿器科	耳鼻咽喉科	
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数	1, 256	(6114)	499	0	334	247 (122)	()						181	177	234	2, 878
年間新外来患者数	9, 216		1, 032	203	6, 014	916							1, 013	642	2, 002	21, 038
1 日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	148. 2 (293)	(365)	20. 6 (293)	6. 1 (293)	37. 7 (293)	24. 9 (293)	()	()	()	()	()	()	30. 4 (293)	31. 7 (282)	43. 1 (293)	
平均在院日数	11. 6		10. 0		3. 0	6. 5							1. 5	4. 8	5. 2	
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医） 数）	8 (1)	2 (0)	2 (1)	3 (0)	2 (2)	3 (0)	()	()	()	()	()	()	1 (1)	2 (0)	2 (1)	25 (6)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)								臨床研修病院の名称： 公立丹南病院						
								病院施設番号： 032378						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
横須賀市立うわまち病院														
伊東市民病院														
東京北医療センター														
市立奈良病院														
三重県立志摩病院														
東京ベイ・浦安市川医療センター														

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)								臨床研修病院の名称： 公立丹南病院						
								病院施設番号： 032378						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
横須賀市立うわまち病院														
伊東市民病院														
東京北医療センター														
市立奈良病院														
三重県立志摩病院														
東京ベイ・浦安市川医療センター														

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和7年度分)								臨床研修病院の名称： 公立丹南病院						
								病院施設番号： 032378						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
横須賀市立うわまち病院														
伊東市民病院														
東京北医療センター														
市立奈良病院														
三重県立志摩病院														
東京ベイ・浦安市川医療センター														

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：東京北医療センター																				
病院施設番号：040003																				
区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 (部門)	小 児 科	産 婦 人 科	精 神 科	病院で定め た必修科目 の診療科		その他の研修を行う診療科										合 計
								整 形 外 科		泌 尿 器 科	脳 神 経 外 科	形 成 外 科	呼 吸 器 科	腎 臓 内 科	皮 膚 科	耳 鼻 咽 喉 科	眼 科	放 射 線 科	ー シ ヨ ン 科	リ ハ ビ リ テ
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	4317	4 (15, 135)	884	-	1387	1350 (727)	-	573		143	323	73	189	26	30	411	123	-	0	9,833
年間新外来患者数	2989	2203	478	2	1588	960	-	843		162	253	226	106	40	161	597	18	96	30	10,752
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	165.0 (293)	17.6 (293)	42.8 (293)	5.0 (293)	76.8 (293)	98.7 (293)	-	60.6 (293)	()	23.0 (293)	17.7 (293)	15.8 (293)	19.2 (293)	30.4 (293)	30.4 (293)	59.8 (293)	22.1 (293)	1.8 (292)	22.3 (292)	
平均在院日数	12.7	-	10.2	-	5.5	6.1	-	15.1		7.0	21.1	8.7	19.6	13.3	7.7	5.1	0.8	-	40.0	
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	30 (14)	4 (2)	8 (3)	7 (2)	16 (5)	10 (3)	-	6 (1)	()	3 (1)	3 (1)	1 (1)	3 (1)	2 (2)	2 (2)	3 (1)	1 (0)	5 (2)	1 (1)	105 (42)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型臨床研修病院指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

[illegible]

	救急部門合計	2	1	2	2	1	2	2	2	2	2	2	1	2
東京北医療センター	麻酔科	1		1	1	1	1	1		1	1	1	1	1
横須賀市立うわまち病院	麻酔科													
伊東市民病院	麻酔科													
市立奈良病院	麻酔科													
東京ベイ・浦安市川医療センター	麻酔科													
	麻酔科合計	1		1	1	1	1	1		1	1	1	1	1
東京北医療センター	小児科	3	3	2	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1
横須賀市立うわまち病院	小児科													
伊東市民病院	小児科				1				1	1	1			
市立奈良病院	小児科													
三重県立志摩病院	小児科								1					
東京ベイ・浦安市川医療センター	小児科													
東京医科歯科大学附属病院	小児科													
	小児科合計	3	3	2	2	2	2	1	3	2	2	1	1	1
東京北医療センター	産婦人科	1		1	1	1	1		1			1	1	1
横須賀市立うわまち病院	産婦人科													
伊東市民病院	産婦人科					1		1	1	1				
市立大村市民病院	産婦人科													
三重県立志摩病院	産婦人科						1							
東京ベイ・浦安市川医療センター	産婦人科													
彩の国東大宮メディカルセンター	産婦人科									1				
	産婦人科合計	1		1	1	2	2	1	2	2				

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

[illegible]

横須賀市立市民病院	救急部門													
	救急部門合計	1	1	1	1	1	1				1		1	1
東京北医療センター	麻酔科			1	1		1	1		1	1	1	1	1
横須賀市立うわまち病院	麻酔科													
伊東市民病院	麻酔科													
市立奈良病院	麻酔科													
東京ベイ・浦安市川医療センター	麻酔科													
	麻酔科合計			1	1		1	1		1	1	1	1	1
東京北医療センター	小児科	1				1	1							
横須賀市立うわまち病院	小児科													
伊東市民病院	小児科													
市立奈良病院	小児科													
三重県立志摩病院	小児科													
東京ベイ・浦安市川医療センター	小児科													
東京医科歯科大学附属病院	小児科													
	小児科合計	1				1	1							
東京北医療センター	産婦人科			1	1	1	1	1	1	1			1	1
横須賀市立うわまち病院	産婦人科													
伊東市民病院	産婦人科													
三重県立志摩病院	産婦人科													
東京ベイ・浦安市川医療センター	産婦人科													
彩の国東大宮メディカルセンター	産婦人科					1								
	産婦人科合計			1	1	2	1	1	1	1			1	1

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

[illegible]

	救急部門合計	1	1		1	2	1			1	1	0	1	1
東京北医療センター	麻酔科								1					
横須賀市立うわまち病院	麻酔科													
伊東市民病院	麻酔科													
市立奈良病院	麻酔科													
市立大村市民病院	麻酔科													
東京ベイ・浦安市川医療センター	麻酔科													
	麻酔科合計								1					
東京北医療センター	小児科	2	2	2	1	1	2	2	1			2	1	1
横須賀市立うわまち病院	小児科													
伊東市民病院	小児科													
市立奈良病院	小児科													
三重県立志摩病院	小児科													
東京ベイ・浦安市川医療センター	小児科													
東京医科歯科大学附属病院	小児科													
	小児科合計	2	2	2	1	1	2	2	1			2	1	1
東京北医療センター	産婦人科											1		
横須賀市立うわまち病院	産婦人科													
伊東市民病院	産婦人科													
三重県立志摩病院	産婦人科													
東京ベイ・浦安市川医療センター	産婦人科													
彩の国東大宮メディカルセンター	産婦人科													
	産婦人科合計											1		

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：市立恵那病院

病院施設番号：040007

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 （部門）	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科					整形外科			
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数	1,716	(3,822)	677		102	439 (320)	()						107			3,044
年間新外来患者数	4,656		1,459		3,710	781										10,606
1日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	99.7 (293)	()	22.7 (293)	()	18.8 (293)	28.3 (293)	()	()	()	()	()	()	17.0 (293)	()	()	
平均在院日数	13.0		9.9		4.3	5.4							17.5			
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医） 数）	11 (7)	()	3 (1)	()	2 (0)	5 (1)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	22 (9)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)								臨床研修協力施設の名称：市立恵那病院						
								病院施設番号：040007						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
岐阜県総合医療センター	地域医療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
春日井市民病院	地域医療	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	0	0
愛知医科大学病院	地域医療	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0
土岐市立総合病院	地域医療	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横須賀市立うわまち病院	地域医療	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東濃厚生病院	産婦人科	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
三重県立志摩病院	地域医療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横須賀市立市民病院	地域医療	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
市立奈良病院	地域医療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)								臨床研修協力施設の名称：市立恵那病院						
								病院施設番号：040007						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
岐阜県総合医療センター	地域医療	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
春日井市民病院	地域医療	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0
愛知医科大学病院	地域医療	0	0	0	1	0	1	1	1	1	1	1	1	0
土岐市立総合病院	地域医療	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
横須賀市立うわまち病院	地域医療	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
東濃厚生病院	産婦人科	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
三重県立志摩病院	地域医療	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和7年度分)								臨床研修協力施設の名称：市立恵那病院						
								病院施設番号：040007						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
岐阜県総合医療センター	地域医療	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
春日井市民病院	地域医療	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0
愛知医科大学病院	地域医療	0	0	0	1	0	1	1	1	1	1	1	1	0
土岐市立総合病院	地域医療	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
横須賀市立うわまち病院	地域医療	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
東濃厚生病院	産婦人科	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
三重県立志摩病院	地域医療	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

										臨床研修病院の名称：市立奈良病院							
										病院施設番号：050008							
区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	門 麻 醉 科 (部)	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	その他の研修を行う診療科							合 計
							産 科	婦 人 科		皮 膚 科	泌 尿 器 科	眼 科	耳 鼻 い ん こ う 科	放 射 線 科	そ の 他	集 中 治 療 部 (再掲)	
年間入院患者実数	2,709	1,169	2,574		545	671			0	88	409	799	253	24		206	9,241
() 内は救急件数又は分娩件数		(6762)				(273)											
年間新外来患者数	4,783	3,865	3,986		1,634	729			0	917	503	769	1,296	287			18,769
1日平均外来患者数	226.5	37.3	176.4		22.9	43.8			0.0	37.2	25.9	33.6	27.8	13.0			
() 内は年間外来診療日数	(293)	(293)	(293)		(293)	(293)			(293)	(293)	(293)	(293)	(293)	(293)			
平均在院日数	14.5	13.7	12.0		4.2	7.2			0.0	13.1	7.1	2.6	6.6	3.04		2.3	
常勤医師数	36	13	31	7	6	6				2	3	4	4	6	1	5	124
(うち臨床研修指導医(指導医)数)	(23)	(7)	(19)	(4)	(4)	(3)	()	()	()	(1)	(2)	()	(2)	(1)	(1)	(2)	(69)

市立奈良病院	外科	3	1	1	1	1	1	2	2	2	1	0	2
東京北医療センター	外科												
市立大村市民病院	外科												
横須賀市立市民病院	外科												
三重県立志摩病院	外科												
奈良県立医科大学附属病院	外科												
	外科合計	3	1	1	1	1	1	2	2	2	1	0	2
市立奈良病院	小児科	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	2	2
東京北医療センター	小児科												
市立大村市民病院	小児科												
三重県立志摩病院	小児科												
奈良県立医科大学附属病院	小児科												
	小児科合計	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	2	2
市立奈良病院	産婦人科	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	1	1
東京北医療センター	産婦人科												
市立大村市民病院	産婦人科												
伊東市民病院	産婦人科												
三重県立志摩病院	産婦人科								1				
奈良県立医科大学附属病院	産婦人科												
	産婦人科合計	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1

市立奈良病院	麻酔科	2	2	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	
東京北医療センター	麻酔科													
奈良県立医科大学附属病院	麻酔科													
	麻酔科合計	2	2	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	

"※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)									臨床研修病院の名称：市立奈良病院					
									病院施設番号：050008					
基幹型病院名	担当分野	<u>1～ 4週</u>	<u>5～ 8週</u>	<u>9～ 12週</u>	<u>13～ 16週</u>	<u>17～ 20週</u>	<u>21～ 24週</u>	<u>25～ 28週</u>	<u>29～ 32週</u>	<u>33～ 36週</u>	<u>37～ 40週</u>	<u>41～ 44週</u>	<u>45～ 48週</u>	<u>49～ 52週</u>
市立奈良病院	内科	8	8	7	6	5	6	5	4	4	3	2	2	
東京北医療センター	内科													
市立大村市民病院	内科													
伊東市民病院	内科													
三重県立志摩病院	内科													
奈良県立医科大学附属病院	内科													
	内科合計	8	8	7	6	5	6	5	4	4	3	2	2	
市立奈良病院	救急	2	2	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	
東京北医療センター	救急													
市立大村市民病院	救急													
伊東市民病院	救急													
三重県立志摩病院	救急													
奈良県立医科大学附属病院	救急													
	救急合計	2	2	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	

市立奈良病院	麻酔科	1	1	2	2	1	1	1	1	2	2	2	2	
東京北医療センター	麻酔科													
奈良県立医科大学附属病院	麻酔科													
	麻酔科合計	1	1	2	2	1	1	1	1	2	2	2	2	

"※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和7度分)									臨床研修病院の名称：市立奈良病院					
									病院施設番号：050008					
基幹型病院名	担当分野	<u>1～ 4週</u>	<u>5～ 8週</u>	<u>9～ 12週</u>	<u>13～ 16週</u>	<u>17～ 20週</u>	<u>21～ 24週</u>	<u>25～ 28週</u>	<u>29～ 32週</u>	<u>33～ 36週</u>	<u>37～ 40週</u>	<u>41～ 44週</u>	<u>45～ 48週</u>	<u>49～ 52週</u>
市立奈良病院	内科	6	6	7	6	5	6	5	4	4	3	2	2	
東京北医療センター	内科													
市立大村市民病院	内科													
伊東市民病院	内科													
三重県立志摩病院	内科													
奈良県立医科大学附属病院	内科													
	内科合計	6	6	7	6	5	6	5	4	4	3	2	2	
市立奈良病院	救急	2	2	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	
東京北医療センター	救急													
市立大村市民病院	救急													
伊東市民病院	救急													
三重県立志摩病院	救急													
奈良県立医科大学附属病院	救急													
	救急合計	2	2	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	

市立奈良病院	外科	2	2	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1
東京北医療センター	外科												
市立大村市民病院	外科												
横須賀市立市民病院	外科												
三重県立志摩病院	外科												
奈良県立医科大学附属病院	外科												
	外科合計	2	2	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1
市立奈良病院	小児科	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	1	1
東京北医療センター	小児科												
市立大村市民病院	小児科												
三重県立志摩病院	小児科												
奈良県立医科大学附属病院	小児科												
	小児科合計	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	1	1
市立奈良病院	産婦人科	0	0	1	1	1	1	0	1	1	0	1	1
東京北医療センター	産婦人科												
市立大村市民病院	産婦人科												
伊東市民病院	産婦人科												
三重県立志摩病院	産婦人科												
奈良県立医科大学附属病院	産婦人科												
	産婦人科合計	0	0	1	1	1	1	0	1	1	0	1	1

市立奈良病院	麻酔科	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	
東京北医療センター	麻酔科													
奈良県立医科大学附属病院	麻酔科													
	麻酔科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	

"※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称： 公立黒川病院

病院施設番号： 050022

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 （部 門）	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科								
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数	826	(837)	116			(0)	()									942
年間新外来患者数	2,932		1,077													4,009
1日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	101.6 (294)	()	30.3 (244)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数	28.1		16.3													
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医） 数）	8 (4)	()	3 (2)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	11 (6)

※ 「年間入院患者実数」とは、提出年度の前々年度の繰越患者数に提出年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、提出年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、10. の救急医療の実績の前年度の件数及び 14. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2023 年度分)								臨床研修病院の名称： 公立黒川病院						
								病院施設番号： 050022						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	11～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
伊東市民病院	内科													
東京北医療センター	内科													
市立大村市民病院	内科													
横須賀市立市民病院	内科													
三重県立志摩病院	内科													
東京ベイ・浦安市川医療センター	内科													
練馬光が丘病院	内科													
	内科合計													
仙台医療センター	地域医療				1									
仙台市立病院	地域医療													
仙台オープン病院	地域医療						1		1	1				1
	地域医療合計				1		1		1	1				1

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2024 年度分)								臨床研修病院の名称： 公立黒川病院						
								病院施設番号： 050022						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	11～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
伊東市民病院	内科													
東京北医療センター	内科													
市立大村市民病院	内科													
横須賀市立市民病院	内科													
三重県立志摩病院	内科													
東京ベイ・浦安市川医療センター	内科													
練馬光が丘病院	内科													
	内科合計													
仙台医療センター	地域医療				1									
仙台市立病院	地域医療													
仙台オープン病院	地域医療						1		1	1				1
	地域医療合計				1		1		1	1				1

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2025 年度分)								臨床研修病院の名称： 公立黒川病院						
								病院施設番号： 050022						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	11～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
伊東市民病院	内科													
東京北医療センター	内科													
市立大村市民病院	内科													
横須賀市立市民病院	内科													
三重県立志摩病院	内科													
東京ベイ・浦安市川医療センター	内科													
練馬光が丘病院	内科													
	内科合計													
仙台医療センター	地域医療				1									
仙台市立病院	地域医療													
仙台オープン病院	地域医療						1		1	1				1
	地域医療合計				1		1		1	1				1

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

112. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：西伊豆健育会病院

病院施設番号：050025

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 （部門）	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科								
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数	681	(2247)				(0)	()			187	57					925
年間新外来患者数	3279									701	278					4258
1 日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	46. 5 (294)	()	()	()	()	()	()	()	()	21. 6 (294)	10. 6 (294)	()	()	()	()	
平均在院日数	23. 6									42. 3	17. 1					
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医） 数）	6 (2)	()	()	()	()	()	()	()	()	1 (1)	1 (1)	()	()	()	()	8 (4)

※ 「年間入院患者実数」とは、提出年度の前々年度の繰越患者数に提出年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、提出年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1 日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、10. の救急医療の実績の前年度の件数及び 14. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)								臨床研修病院の名称：西伊豆健育会病院						
								病院施設番号：050025						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
静岡赤十字病院	地域医療	1			1	1	1	1	1				1	1
名古屋掖済会病院	地域医療		1	1	1						1	1	1	
静岡市立静岡病院	地域医療			1								1		
静岡済生会総合病院	地域医療		1								1			
沼津市立病院	地域医療			1	1	1						1	1	1
順天堂大学医学部付属静岡病院	地域医療		1			1					1			1
府中病院	地域医療	1					1	1	1					
浜松医科大学医学部付属病院	地域医療	1	1				1	1	1		1			
岡山大学病院	地域医療													
名古屋医療センター	地域医療													
伊東市民病院	地域医療												1	

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)								臨床研修病院の名称：西伊豆健育会病院						
								病院施設番号：050025						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
静岡赤十字病院	地域医療	1			1	1	1	1	1				1	1
名古屋掖済会病院	地域医療		1	1	1						1	1	1	
静岡市立静岡病院	地域医療			1								1		
静岡済生会総合病院	地域医療		1								1			
沼津市立病院	地域医療			1	1	1						1	1	1
順天堂大学医学部付属静岡病院	地域医療		1			1					1			1
府中病院	地域医療	1					1	1	1					
浜松医科大学医学部付属病院	地域医療	1	1				1	1	1		1			
岡山大学病院	地域医療													
名古屋医療センター	地域医療													
伊東市民病院	地域医療												1	

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和7年度分)								臨床研修病院の名称：西伊豆健育会病院						
								病院施設番号：050025						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
静岡赤十字病院	地域医療	1			1	1	1	1	1				1	1
名古屋掖済会病院	地域医療		1	1	1						1	1	1	
静岡市立静岡病院	地域医療			1								1		
静岡済生会総合病院	地域医療		1								1			
沼津市立病院	地域医療			1	1	1						1	1	1
順天堂大学医学部付属静岡病院	地域医療		1			1					1			1
府中病院	地域医療	1					1	1	1					
浜松医科大学医学部付属病院	地域医療	1	1				1	1	1		1			
岡山大学病院	地域医療													
名古屋医療センター	地域医療													
伊東市民病院	地域医療												1	

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称： 村立東海病院

病院施設番号： 060025

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 （部 門）	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科					整 形 外 科	耳 鼻 い ん こ う 科		
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数	328	(2295)	22		0	(0)	()	0					467	0		817
年間新外来患者数	8, 275		583		2, 330			101					1, 644	596		13, 529
1 日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	121. 4 (293)	()	7. 0 (255)	()	25. 6 (243)	()	()	29. 1 (49)	()	()	()	()	42. 7 (238)	21. 4 (129)	()	
平均在院日数	18. 1		7. 2		0			0					22. 1	0		
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医）数）	5 (1)	()	2 (0)	()	1 (0)	()	()	0 (0)	()	()	()	()	1 (0)	0 (0)	()	9 (1)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型臨床研修病院指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

[illegible]

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

[illegible]

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

[illegible]

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称： 飯塚市立病院

病院施設番号： 070024

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 （部 門）	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科								
年間入院患者実数 （ ） 内は救急件数又は分娩件数	1241	(3439)	653		6	(0)	()									
年間新外来患者数	3160		713		675											
1 日平均外来患者数 （ ） 内は年間外来診療日数	83. 9 (243)	6. 1 (365)	24. 8 (243)	()	4. 5 (242)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数	15. 3		9. 4		3. 5											
常勤医師数 （うち臨床研修指導医数）	7 (2)	1 (1)	5 (2)	()	2 ()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2023 年度分)								臨床研修病院の名称： 飯塚市立病院						
								病院施設番号： 070024						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	11～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
横須賀市立うわまち病院	内科													
東京北医療センター	内科													
市立大村市民病院	内科													
日製日立総合病院	内科													
	内科合計													
東京北医療センター	地域医療													
茨城県立中央病院	地域医療													
練馬光が丘病院	地域医療													
	地域医療合計													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4 週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2024 年度分)								臨床研修病院の名称： 飯塚市立病院						
								病院施設番号： 070024						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	11～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
横須賀市立うわまち病院	内科													
東京北医療センター	内科													
市立大村市民病院	内科													
日製日立総合病院	内科													
	内科合計													
東京北医療センター	地域医療													
茨城県立中央病院	地域医療													
練馬光が丘病院	地域医療													
	地域医療合計													

- ※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。
- ※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。
- ※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。
- ※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2025 年度分)								臨床研修病院の名称： 飯塚市立病院						
								病院施設番号： 070024						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	11～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
横須賀市立うわまち病院	内科													
東京北医療センター	内科													
市立大村市民病院	内科													
日製日立総合病院	内科													
	内科合計													
東京北医療センター	地域医療													
茨城県立中央病院	地域医療													
練馬光が丘病院	地域医療													
	地域医療合計													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4 週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：東京ベイ・浦安市川医療センター

病院施設番号：100004

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 （部門）	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科					整形外科	脳神経外科	小児外科	
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数	3, 676	17 (16, 805)	751	0	754	1, 336 (300)							801	515	129	7, 979
年間新外来患者数	3, 869	10, 815	333	65	1, 918	1, 425							1, 082	573	248	20, 328
1 日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	218. 1 (293)	41. 4 (365)	19. 8 (293)	18. 6 (102)	29. 8 (293)	58. 6 (229)							44. 4 (293)	16. 6 (293)	6. 2 (232)	
平均在院日数	14. 1	5. 2	10. 6	0	3. 5	4. 6							13. 4	18. 0	2. 9	
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医）数）	20 (8)	19 (7)	11 (2)	7 (2)	9 (4)	9 (1)	()	()	()	()	()	()	6 (2)	5 (1)	1 (1)	87 (28)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

[illegible]

[illegible]

	産婦人科合計			1	1	1	1	1	1	1	1			
東京ベイ・浦安市川医療センター	麻酔科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
伊東市民病院	麻酔科													
市立奈良病院	麻酔科													
長崎大学病院	麻酔科													
	麻酔科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
順天堂大学医学部附属順天堂医院	地域医療	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
長崎大学病院	地域医療													
	地域医療合計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

[illegible]

[illegible]

	産婦人科合計			1	1	1	1	1	1	1	1			
東京ベイ・浦安市川医療センター	麻酔科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
伊東市民病院	麻酔科													
市立奈良病院	麻酔科													
長崎大学病院	麻酔科													
	麻酔科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
順天堂大学医学部附属順天堂医院	地域医療	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
長崎大学病院	地域医療													
	地域医療合計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

[illegible]

[illegible]

	産婦人科合計			1	1	1	1	1	1	1	1			
東京ベイ・浦安市川医療センター	麻酔科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
伊東市民病院	麻酔科													
市立奈良病院	麻酔科													
長崎大学病院	麻酔科													
	麻酔科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
順天堂大学医学部附属順天堂医院	地域医療	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
長崎大学病院	地域医療													
	地域医療合計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

1 1. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：	台東区立台東病院
病院施設番号：	1 0 0 0 0 5

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 （部 門）	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科								
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数	743	(2619)				()	(0)									
年間新外来患者数	5,782															
1 日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	97.2 (293)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数	42.5															
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医） 数）	12 (11)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1 日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、1 1. の救急医療の実績の前年度の件数及び1 5. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)								臨床研修協力施設の名称：台東区立台東病院						
								病院施設番号：100005						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
東京北医療センター	内科					1		1						
横須賀市民病院	内科			1										
	合計			1		1		1						
市立奈良病院	地域医療		1		1		1				1		1	
東京ベイ・浦安市川医療センター	地域医療											1		
日本医科大学板橋病院	地域医療											1		
日本医科大学付属病院	地域医療					1			1					
東京大学医学部付属病院	地域医療		1		1		1		1		1		1	1
	合計	1	2	0	2	1	2	1	2	1	2	2	2	1

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)								臨床研修協力施設の名称：台東区立台東病院						
								病院施設番号：100005						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
東京北医療センター	内科					1		1						
横須賀市民病院	内科			1										
	合計			1		1		1						
市立奈良病院	地域医療		1		1		1				1		1	
東京ベイ・浦安市川医療センター	地域医療											1		
日本医科大学板橋病院	地域医療											1		
日本医科大学付属病院	地域医療					1			1					
東京大学医学部付属病院	地域医療		1		1		1		1		1		1	1
	合計	1	2	0	2	1	2	1	2	1	2	2	2	1

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和7年度分)								臨床研修協力施設の名称：台東区立台東病院						
								病院施設番号：100005						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
東京北医療センター	内科					1		1						
横須賀市民病院	内科			1										
	合計			1		1		1						
市立奈良病院	地域医療		1		1		1				1		1	
東京ベイ・ 浦安市川医療センター	地域医療											1		
日本医科大学板橋病院	地域医療											1		
日本医科大学付属病院	地域医療					1			1					
東京大学医学部付属病院	地域医療		1		1		1		1		1		1	1
	合計	1	2	0	2	1	2	1	2	1	2	2	2	1

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：公益社団法人地域医療振興協会 練馬光が丘病院
 病院施設番号：120009

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 （部門）	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科					脳 外 科	整 形 外 科	眼 科	
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数	3609	6 (17479)	1047	0	301	746 (303)	()		0				275	630	427	
年間新外来患者数	6254	8492	890	0	3453	690			84				578	1579	610	
1日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	293.1 (293)	39.7 (365)	61.5 (293)	0 (293)	36.2 (293)	40.1 (293)	()	()	15.2 (293)	()	()	()	22.1 (293)	64.1 (293)	36.2 (293)	
平均在院日数	15.4	0.7	13.6	－	4.4	5.8			－				27.8	12.7	0.9	
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医） 数）	67 (21)	10 (4)	12 (3)	8 (4)	8 (2)	7 (3)	()	()	1 (1)	()	()	()	3 (1)	8 (3)	3 (1)	()

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：公益社団法人地域医療振興協会 練馬光が丘病院
 病院施設番号：120009

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科					泌尿器科	科 耳鼻咽喉	放射線科	
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数		()				()	()						343	41	0	
年間新外来患者数													618	927	577	
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	35.2 (293)	16.8 (293)	4.8 (293)	
平均在院日数													8.5	5.6	-	
常勤医師数 (うち臨床研修指導医 (指導医) 数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	3 (1)	2 (1)	7 (2)	()

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：公益社団法人地域医療振興協会 練馬光が丘病院

病院施設番号：120009

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計	
							産 科	婦 人 科					外科	心臓 血管	皮膚科		
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数		()				()	()						247	0		7672	
年間新外来患者数													223	398		25373	
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	9.2 (293)	11.0 (293)	()		
平均在院日数													16.9	－			
常勤医師数 (うち臨床研修指導医 (指導医) 数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	5 (1)	0 ()	()	144 (48)	

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2023年度分)							臨床研修病院の名称：公益社団法人地域医療振興協会 練馬光が丘病院							
							病院施設番号：120009							
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
練馬光が丘病院	内科	4	3	3	3	3	3	0	2	2	2	2	0	0
東京大学	内科	2	2	2	2	4	2	3	3	2	2	2	4	3
長崎大学	内科	0	0	1	2	0	1	3	1	1	1	2	1	2
	内科合計	6	5	6	7	7	6	6	6	5	5	6	5	5
練馬光が丘病院	救急部門	1	1	1	1	1	0	0	0	1	1	0	1	2
東京大学	救急部門	1	1	1	0	0	0	2	1	0	1	1	0	0
長崎大学	救急部門	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
	救急部門合計	2	2	2	1	2	0	2	1	1	2	1	2	2
練馬光が丘病院	外科	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0
東京大学	外科	2	2	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1
長崎大学	外科	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
県立志摩病院	外科	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
	外科合計	2	2	1	2	2	2	1	2	2	2	2	2	1

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2023年度分)							臨床研修病院の名称：公益社団法人地域医療振興協会 練馬光が丘病院							
							病院施設番号：120009							
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
練馬光が丘病院	麻酔科	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	1	1
東京大学	麻酔科	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎大学	麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	麻酔科合計	0	0	1	1	0	1	1	0	1	1	1	1	1
練馬光が丘病院	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0
長崎大学	小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
	小児科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1
練馬光が丘病院	産婦人科	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1
長崎大学	産婦人科	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	産婦人科合計	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2024年度分)							臨床研修病院の名称：公益社団法人地域医療振興協会 練馬光が丘病院							
							病院施設番号：120009							
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
練馬光が丘病院	内科	2	3	2	2	2	1	1	2	2	2	2	2	1
東京大学	内科	0	0	1	2	1	1	1	0	0	1	1	2	2
長崎大学	内科	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
岡山大学	内科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
市立奈良病院	内科	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	内科合計	3	4	3	4	4	3	3	3	3	4	3	4	3
練馬光が丘病院	救急部門	1	0	1	0	1	1	0	1	1	2	1	0	0
東京大学	救急部門	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
県立志摩病院	救急部門	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
	救急部門合計	1	1	2	0	1	2	1	1	2	3	1	0	0
練馬光が丘病院	外科	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1
東京大学	外科	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0
	外科合計	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2024年度分)							臨床研修病院の名称：公益社団法人地域医療振興協会 練馬光が丘病院							
							病院施設番号：120009							
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
練馬光が丘病院	麻酔科	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0
長崎大学	麻酔科	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	麻酔科合計	1	1	1	1	0	0	1	1	0	1	1	0	0
練馬光が丘病院	小児科	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
長崎大学	小児科	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小児科合計	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
練馬光が丘病院	産婦人科	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
長崎大学	産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
	産婦人科合計	0	0	1	1	1	1	0	0	1	1	0	0	0

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2025 年度分)							臨床研修病院の名称：公益社団法人地域医療振興協会 練馬光が丘病院							
							病院施設番号：120009							
基幹型病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	11～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
練馬光が丘病院	内科	2	3	2	2	2	1	1	2	2	2	2	2	1
東京大学	内科	0	0	1	2	1	1	1	0	0	1	1	2	2
長崎大学	内科	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
岡山大学	内科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
市立奈良病院	内科	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	内科合計	3	4	3	4	4	3	3	3	3	4	3	4	3
練馬光が丘病院	救急部門	1	0	1	0	1	1	0	1	1	2	1	0	0
東京大学	救急部門	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
県立志摩病院	救急部門	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
	救急部門合計	1	1	2	0	1	2	1	1	2	3	1	0	0
練馬光が丘病院	外科	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1
東京大学	外科	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0
	外科合計	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2025年度分)							臨床研修病院の名称：公益社団法人地域医療振興協会 練馬光が丘病院							
							病院施設番号：120009							
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
練馬光が丘病院	麻酔科	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0
長崎大学	麻酔科	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	麻酔科合計	1	1	1	1	0	0	1	1	0	1	1	0	0
練馬光が丘病院	小児科	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
長崎大学	小児科	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小児科合計	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
練馬光が丘病院	産婦人科	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
長崎大学	産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
	産婦人科合計	0	0	1	1	1	1	0	0	1	1	0	0	0

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。